

2020 年 12 月 11 日版
事業サービス課

電気学会研究会資料電子化 FAQ（よくある質問）

【一般・共通編】

Q1. 電子化されるのはいつからですか？

→2021 年 1 月以降に開催される研究会から電子化されます。

New 電子図書館での販売開始は 2021 年 1 月 5 日午前 10 時の予定です。

Q2. 電子化後、研究会資料はどのように購入できますか？

→電気学会電子図書館（Book Park）にて論文単位／冊子単位、電子版／オンデマンド印刷版を選んで購入できます。電子版はクレジットカード決済のみの受け付けとなります。オンデマンド印刷版は希望があれば請求書発行が可能です。いずれもすべて Web からの購入となり、研究会会場での冊子頒布はしません。

電子図書館（Book Park） <https://www.bookpark.ne.jp/ieej/>

Q3. 研究会資料はいつから購入可能ですか？

→研究会開催 3 日前の 0 時から購入できます。この 3 日前は土日・祝日等に影響されません。開催日からマイナス 3 日が頒布開始日（＝資料発行日）となります。開催日が複数日にまたがる場合は開催初日の 3 日前から全日程の研究会資料を購入できます。

例、2021 年 9 月 6 日（月）開催の研究の場合

頒布開始日（＝資料発行日）は 2021 年 9 月 3 日（金）0 時

Q4. 価格は変わりますか？

→価格は変更されます。一般への販売価格は、1 論文当たり、電子版は会員 200 円、非会員 300 円、オンデマンド印刷版は会員 400 円、非会員 600 円に消費税を加算します。冊子単位の販売価格は前述の単価に収録論文数を乗じたものに消費税を加算します。

Q5. 領収書は発行できますか？

→クレジットカードの利用明細書・受領書・代引き領収引換証・振込明細書が領収証書となります。二重発行を防ぐため、新たな領収書の発行はいたしませんのでご了承ください。詳細は下記 URL よりご確認ください。

https://www.bookpark.ne.jp/readme/payment.asp?site_name=IEEJ#bill

なお、研究会会場でも領収証書は一切発行できません。

Q6. 電子版を同じ研究室内や部署内で共有してもいいですか？

→許可なく複製して共有しないでください。電子版を利用できるのは1購入につき1人です。購入した電子版には注文番号が印字され、識別されます。

Q7. 購入できる電子版/オンデマンド印刷版はどのようなものですか？

→電子版はPDF形式でカラーです。オンデマンド印刷版は印刷・製本したものでモノクロです。

Q8. 購入した電子版を削除してしまいました。再ダウンロードは可能ですか？

→ダウンロードには期限があります。購入日から2週間以内であれば何度でもダウンロード可能ですが、期限をすぎるとダウンロードできなくなります。なお、期限内に一度もダウンロードをしなかった場合には、料金は請求されません。

Q9. 2020年以前の研究会資料も電気学会電子図書館 Book Park で購入できますか？

→はい、2005年以降のものは購入できます。ただし順次移行となりますので、2021年1月の電子化開始と同時とはなりません。2019年以前の研究会資料は電気学会 Digital Library (NII) にて2021年3月まで購入いただけます。

※電子投稿システム導入前の2004年以前の資料はこれまでどおり購入できません。国立国会図書館のコピーサービスをご利用ください。

Digital Library (NII) <https://ieej.ixsq.nii.ac.jp/ej/>

Q10. 別刷り印刷はどのように注文すればいいですか？

→2021年1月以降に開催される研究会の別刷り印刷の注文は、電子図書館 (Book Park) にて自身で手配してください。その際の価格は電子図書館販売価格に準じます。

【年間購読編】

Q1. 名称が変わりますか？

→変わります。これまでの「年間予約」という名称を「年間購読」に改めます。

Q2. 電子化への移行手続きは必要ですか？

→手続きは不要です。現在、年間予約いただいている予約者は自動的に「年間購読」へ移行させていただきます。ただし、通常の手続きとして、登録内容の変更や新規・追加購読申込の受け付けは毎月15日に締め切り、翌月配信分に反映します。16日以降に受け付けたものは翌々月の反映となります。

Q3. 電子版はどのように入手できますか？

→電気学会 My ページよりログインし、電気学会電子図書館（Book Park）の専用ページよりダウンロードしてください。購読者情報にメールアドレスを登録するとダウンロード開始案内を受信できます。登録できるメールアドレスは 1 契約あたり 1 つです。

Q4. My ページへのアクセス方法がわかりません。

→ID とパスワードでログインしてください。お忘れの場合、購読番号が数字のみまたは a から始まる方はログイン画面の案内に従ってお手続きください。購読番号が H または h から始まる方は電気学会総務課（member@iee.or.jp）へお問い合わせください。

※現在年間予約されている皆様へは 10 月 12 日付で郵送にて ID と PW をご連絡済みです。受け取られていない場合はお問い合わせください。

My ページ https://www.iee.or.jp/cfml/OA/front/login/fco_Login.cfm

Q5. 年間購読者は My ページで何ができますか？

→年間購読をしている場合、My ページに「電気学会研究会資料年間購読ダウンロード」（仮称）のリンクが表示されます。リンクから送付先情報等を確認後、Book Park の専用ページに移管できます。

注意：My ページで変更した登録情報は年間購読の基本情報（冊子送付先や請求書送付先等）へは反映されません。基本情報の変更が必要な場合は別途お手続きが必要です。

Q6. 年間購読の考え方や用語を教えてください。

→1 契約あたり 1 つの購読番号を付与します。専用ページへアクセスする ID と PW は 1 契約につき 1 アカウント発行します。また登録できるメールアドレスも 1 契約につき 1 件です。1 契約の中で複数の研究会を購読することが可能で、これを購読研究会と呼びます。これまで通りではありますが、購読研究会毎に異なる購読部数とすることも可能です。FAQ の最後に例を図解で示しますのでそちらもご参照ください。

Q7. 電子化後、冊子は廃止されますか？

→冊子は 3 年後に廃止予定です。電子化開始後 3 年間は電子版の配信に加えて、従来通り冊子もお送りします。したがって、年間購読者は 3 年間の間は電子版・冊子版の両方を利用可能です。

Q8. 価格や請求方法は変わりますか？

→変わりません。年間購読は会員・会員外問わず 150 円／編（税別）のままです。請求方法や時期も従来通り、1 年分の購読料を翌年 1 月中旬頃にまとめて請求いたします。冊子が廃

止されるまでは合同区分についても従来通りの運用とさせていただきます。

Q9. 電子化開始後も研究会当日に会場で冊子を受け取れますか？

→研究会会場では冊子の扱いがなくなるため、当日受取は出来なくなります。

Q10. 大学や企業等で購読していますが、学内や社内で共有してもいいですか？

→原則として同時に利用できるのは 1 購読部数につき 1 名です。ダウンロードした電子版には購読番号が印字され、識別されます。ご契約の購読部数を超えて許可なく複製やダウンロード共有をしないでください。

(追記) 学内や社内限定のクラウド等にアップロードして所属者が自由に閲覧やダウンロードをすることは可能でしょうか？

→Q10 で回答のとおり、ダウンロード回数や同時利用は契約購読部数内をお願いします。また、電気学会ではダウンロード回数をカウントしておりませんので、契約者様にて管理・運用をお願いします。

Q11. 電子版のダウンロード期限／制限はありますか？

→ご購入いただいた分の資料は、年間購読中は何度でもダウンロード可能です。ただし年間購読を解約して購読研究会が 0 件になると、Book Park の専用ページへアクセスできなくなりますのでご注意ください。

Q12. 登録するメールアドレスは事務担当者にするべきですか？それとも購読者本人にするべきですか？

→メールアドレスの使用目的は、①配信開始案内、②契約等に関する問い合わせ、に使用させていただきます。契約等を管理する事務担当者と購読者が異なる場合、事務担当者のメールアドレスを登録しておき、①配信開始案内を購読者へ転送いただく、という運用をお勧めします。

New Q13. 電子図書館（Book Park）の専用ページに「年間購読はこちら」が表示されていません。

→専用ページの公開は 2021 年 1 月 5 日を予定しています。もう少々お待ちください。なお、専用ページ公開後も購読研究会の配信があるまでは専用ページには何も表示がされませんことをご承知おきください。

本件問合せ先

電気学会 事業サービス課 event@iee.or.jp

更新情報

2020.9.7 初版（2020.9.4 版）公開

2020.10.8 【一般・共通編】Q4 更新、Q10 追加

2020.10.23 【年間購読編】Q10 追記、Q12 追加

2020.12.4 【年間購読編】Q4 更新、Q13 追加

2020.12.11 【一般・共通編】Q1 追記、【年間購読編】Q13 修正

図解：年間購読の考え方（例）

Aさん：1 契約（購読番号：a123456）

Myページログイン用ID/PW発行数：1アカウント
メールアドレス/冊子送付先登録可能件数：1件

購読研究会（例）	購読部数
計測研究会	3部
静止器研究会	1部
回転機研究会	1部
※合同区分： 単体	

→ X 月におけるAさんの利用例

X月の開催研究会（例）	同時間覧/ダウンロード利用可能件数	送付冊子数
計測研究会	3件	3冊
静止器/回転機合同研究会	1件	1冊
電力技術/回転機合同研究会	1件	1冊
電子回路研究会	0件	0冊

Bさん：1 契約（購読番号：b456789）

Myページログイン用ID/PW発行数：1アカウント
メールアドレス/冊子送付先登録可能件数：1件

購読研究会（例）	購読部数
計測研究会	3部
静止器研究会	1部
回転機研究会	1部
※合同区分： 合同	

→ X 月におけるBさんの利用例

X月の開催研究会（例）	同時間覧/ダウンロード利用可能件数	送付冊子数
計測研究会	3件	3冊
静止器/回転機合同研究会	2件 ※各研究会を合同で購読しているため	2冊 ※同左
電力技術/回転機合同研究会	1件	1冊
電子回路研究会	0件	0冊

以上